



Ren

特集 発見!!! わが校の自慢の先生

PTAこんなことやります!

やっています!!

富山市PTA連絡協議会広報紙 第89号

平成25年度
スローガン

すべては子どもたちのために
「みんなでPTAやってみんまいけ!!」



富山市PTA連絡協議会
会長
水谷千万夫

平成25年度会長を務めます水谷千万夫です。よろしくお願いたします。

先日、ある小学校のPTA役員会にお邪魔する機会があり、とても感激したことがあります。「子どもたちのために」と頑張っておられる役員の方々の姿にはもちろんですが、他校のPTA活動を勉強して、より良いものを作り上げていくという雰囲気があるにはあったからです。参考にと、私が用意した「富山市単位PTA要覧」を熟読され、ノートにびっしりと書かれて研修されている様子に胸がいっぱいになりました。

富山市PTA連絡協議会は、PTAの皆さんの活動のためにあります。常にそのベクトルの方向は曲げることなく、一方的な情報発信にならぬよう、自ら出向いてでも会員の皆さんのお役に立てるよう、役員一同努力していく所存です。

すべては子どもたちのために
「みんなでPTAやってみんまいけ!!」
私たちの「宝」である子どもたちの輝く未来のために、一緒に頑張っていきましょう!

第一回富山県PTA会員大会

日時 ◆ 11月30日(土) 9時30分～16時30分
場所 ◆ 高岡市生涯学習センター(ウイング・ウイング高岡)



アルペンスタジアム清掃 (新庄中学校) 4月28日(日)

保内小学校



嶽 智雄先生の紹介をします。

教員になって3年目の若くてとても元気いっぱい先生です。今年度は、3年生の担任をし、毎朝、子どもたちと一緒に歌を歌ったり、グラウンドで運動したりと「子どもたちとともに」を心がけています。

昨年度は、子どもたちにいろいろな運動に興味をもってほしいと相撲大会への参加を呼びかけました。練習から大会まで先生とともに活動した子どもたちは、「絶対来年も出たい」と話していました。

今年度、クラブ活動に相撲クラブを立ち上げることにになりました。何事にも一生懸命に取り組む、そんな先生の姿勢が子どもたちに伝わったのだと思います。

(教頭先生より)



だけともお 嶽 智雄先生

アンケート
答

- ①サッカー選手になること
- ②子どもたちと一緒に運動を楽しんだり、指導したりできる場所（相撲、サッカー）
- ③『スラムダンク』の三井寿
- ④克己
- ⑤蚕を自分の分身のように大切に世話をする子どもたちのやさしい眼

中央小学校

中央小学校の自慢の先生、大田先生を紹介します。

大田先生の特技は、マジックです。巧みな話術にのせて、ハンカチから花束を出したり、さらにはなんと千円札を1万円札に変えたり・・・プロのマジシャン顔負けの腕前です。

大田先生は特別支援級の担任で、いつも明るく素敵な笑顔で子どもたちを包みこんでいます。授業中も、いろいろな所から楽しい教材が飛び出し、子どもたちの目はくぎ付けです。「わかったこと」「できたこと」がどんどん増えて、子どもたちは大喜び！まさに、大田マジック！

(教頭先生より)



おおた ふじや 大田 富士弥先生

アンケート
答

- ①おまわりさん（警察官）
- ②妥協しないところ
- ③ムーミン
- ④心を磨く
- ⑤クラスの子どもたちが、研究授業で先生を助けてくれたこと



市P連広報紙のマスケット紹介「Renちゃん」

市P連では、広報紙をより身近なものに感じてもらうため、広報紙のマスケットとして「Renちゃん」を作りました。

Renと一緒に活動してくれる仲間を募集中!

Renちゃんの仲間のイラストを市P連に送ってね。

送り先：〒930-0835 富山県富山市上富居二丁目9-63
広報委員長 牛田昌昭 宛

締め切り：10月31日まで



わたし山の妖精Ren。
ひとりぼっちなの。
友達がたくさんほしいの!



- *****
- Q1. 今回の号にRenちゃんは何箇所登場するでしょう?
Q2. 左のRenちゃんの中にはアルファベットの「R」「e」「n」がかかれています。見つけられるかな?
解答は、市P連ホームページで!



発見!!! わが校の自慢の先生



最近の子どもたちを取り巻く環境は、わたしたち親の世代が子どもだった頃とは、大きく変化しています。しかし、子どもたちに愛情をもって熱心に接して下さる先生方は、いつの時代も変わらずにたくさんいらっしゃいます。そこで今回は、「子どもたちに人気の自慢の先生」を紹介しようと思いました。

今回は募集は行わず、市P連広報委員のお子さんが通う学校の「自慢の先生」を紹介してもらいました。

次号では、皆様に「自慢の先生」を募集いたします。たくさんの先生方を紹介できればと考えております。

自分たちの学校の「自慢の先生」を探すことが先生方と子どもたちの距離をより近いものにし、学校生活をより有意義なものにしてくれると思っております。ぜひお楽しみください。

アンケート質問

- ①子どものころの夢
- ②自分の自慢できるところ
- ③好きだったアニメ・アニメキャラ
- ④座右の銘
- ⑤最近感動したこと

※似顔絵は児童に描いてもらいました。

月岡小学校



本校からは、男子からも女子からも大人気「藤元亜希子先生」を紹介します。

藤元先生は、楽しい話でクラスを明るくしてくれ、生徒1人1人の性格もよく理解してくれて、迷っていることがあると「○○さんなら、きっとできるよ!頑張れ!」と心強い応援をしてくれます。

いつもクラスのことを気にかけてくれて、時には学校、勉強以外のことにも相談ののってくれます。

おもしろい、話しやすい、優しいと三拍子揃った藤元先生が担任であることが何より嬉しいです。(クラスの児童より)



ふじもと あきこ
藤元 亜希子先生

アンケート答

- ①お花屋さん
- ②明るいところ
- ③ひみつのアッコちゃん
- ④一期一会
- ⑤最高学年として、がんばる子どもたちの姿を見たこと

池多小学校



富山工業高校卒業後、日本サッカーリーグ(JSL)2部読売クラブ(当時)に入団、1975年から3年連続でJSL2部の得点王に輝く。1978年には日本代表にも選出された。

引退後は富山で教員となり、寒江小学校校長、呉羽小学校校長などを経て、現在池多小学校校長を勤める。

小学校の時の夢は、プロ野球選手だったが、中学校ではサッカー部に入部、サッカー選手を夢見る。読売クラブ時代に、教員になることを目指し大学に入学。サッカーと大学生活を両立させ、教員免許を取得したという珍しい経歴を持つ。(市P連広報委員より)



おかじま としき
岡島 俊樹校長

アンケート答

- ①プロ野球の選手
- ②夢の実現に向け努力してきたところ
- ③巨人の星、アタックNo.1
- ④誠実
- ⑤最近あまりない

PTAさんないうちがやります！



思春期子育てアドバイス講座 奥田中学校

6月20日(木)、先生方・保護者、計27名の参加で行いました。今年、「親学びプログラム」に挑戦しました。3人ずつのグループにわかれ、エピソードの設定に従い、子ども・母親・父親を演じてみます。例えば、「ゲームに夢中でご飯を食べに来ない子どもに、母親が注意している。そこへ父親が帰ってくる。」というような設定です。順番に、全員が子・母・父の役割を演じてみます。終了した後、感想をまとめグループ内で議論します。子ども役の男性の名演技に笑いが起こる一方で、父親役の女性の意外な反応・セリフに驚いたり、考えさせられたり…。といった感じで、それぞれが子育てについて、いつもと違う小さな発見をした、有意義な機会となりました。



親学び講座 興南中学校

育友会が主催して「気軽に親学びしませんか？」という表題のもと、県PTA連合会アドバイザー吉川佳子先生をお招きして、教養講座を開催しました。今回は「子どもの気持ちに本当はわかっていないの？」というテーマでディスカッションをしました。ほとんどの人が初参加でしたが、「面白かったね」という感想がとて多く、参加した保護者は非常に充実した時間を過ごしたようでした。

吉川先生のおっしゃる通り、「子育てに決まった答えなんてない。参加して話すことが、この活動の本当の良いところなんです。」ということを実感できる講座でした。

実に楽しいので、これを読んだ皆さんもぜひ開催してみてくださいいかがですか。



ダンス講習会 保内小学校

わが校では、子どもたちにこれぞ、ほんものだと思える体験をしてもらいたく、毎年、様々な講師をお迎えしています。平成25年1月26日(土)には、富山グラウジーズ専属ダンスチームG.O.W(ゴウ)の皆さんにお越しいただきました。

最初は、17名のG.O.Wメンバーが、迫力のあるカッコいいダンスを数々披露してくださいました。

その後、ヒップホップの基本的なステップをたくさん盛り込んだオリジナルダンスをご指導いただきました。始めは一緒に踊ることをためらっていた参加者も、徐々に楽しくなってきたようで、レッスンが進むにつれ「楽しい！」「できたよ！」と大盛り上がりでした。積雪のある時期だったにもかかわらず、汗をかきながら親子で貴重な楽しい時間を過ごしました。



杉の子ランチカフェ 杉原小学校

杉原小学校では、例年秋にバザーを開催していましたが、今年には親子で楽しめる行事を行いたいと考え、平成24年11月17日(土)にケータリングカーを呼び、杉の子ホールで楽しく食べてもらうことを企画しました。

クレープ・たこ焼き・焼きそば・フランクフルト等4台ものケータリングカーがグラウンドに並びました。待ち時間の間には大道芸の方に来てもらい、子どもたちもパフォーマンスに参加して楽しませてもらいました。また杉の子ホールをカフェとして開放。コーヒーを用意して、音楽を聞きながら、ゆっくりくつろいでいただきました。あいにくの雨でいたが、たくさんの方に参加していただき、楽しい時間を過ごすことができました。



PTA家庭教育講座 光陽小学校

平成25年2月10日(日)に富山大学人間発達科学部教授の神川康子先生をお招きして、「睡眠習慣を見直して、学力・人間力UP」と題し、子どもの心身の発達における睡眠の大切さについてご講演していただきました。

当日は、予定よりも多くの保護者に参加していただき、活気のある会となりました。

講演内容についても好評で、参加者からは「睡眠時間をしっかりとり、眠ることはもちろん、睡眠の質を高めるためには就寝までの過程も大切であるということを知りました。子どもとともに私たち保護者の睡眠習慣も見直したいです。」という声を聞くことができました。



◆編集後記

今回のRenを発行するにあたり、私たちは「子どもたちにも読みやすく、親しみやすい広報紙を作ろう。」ということを心がけ、企画編集に取り組みました。

ところどころに登場するマスコットのRenちゃんもそれに一つ役かっていると思います。

今までと一味がう広報紙Renをご覧ください。

広報委員長 牛田昌昭